

これに対し、太田市長は「反対の意思表示はしたことがない」「一貫して賛成である」との表明をしました。

これに対し、荻谷進一議員から「栗田発言は事実無根である」「議会において発言内容の調査を求める」「事実確認が終了するまで、議事録への記載などを保留にするよう」との動議を提出し、賛成多数で動議が成立しました。

これを受けまして11月20日の臨時議会において本委員会が設置されました。

第1回委員会は11月臨時会の令和元年11月20日、水曜日、正副委員長選出のため、本委員会設置後に開かれました。

第2回委員会は、12月3日、火曜日の午後2時から第1委員会室において開催しました。

第2回委員会では、今後の進め方について、記録提出請求申し出について、証人の出頭請求申し出について等を議題としました。

今後の進め方については、地方自治法第100条に基づく調査権について、事務局から説明を受けた後、委員会の運営について、委員長案を出し、検討しました。

記録提出請求申し出については、市長及び千葉県知事に調査を行うために必要な記録の提出請求の申し出をすることを決しました。

証人の出頭請求申し出については、栗田剛一市議に証人としての出頭請求の申し出をすることを決しました。

次に、第3回委員会は、12月16日、月曜日の午後2時から第2委員会室において開催しました。

第3回委員会では、証人喚問について、証人の出頭請求申し出について、署名簿の内容確認について等を議題としました。

証人喚問については、栗田剛一市議に対して、「栗田発言の子細についての調査」「栗田議員が本情報を入手した経過」について、証言を求めました。

証人の出頭請求申し出については、宇野裕県議に証人としての出頭請求の申し出をすることを決しました。

次に、第4回委員会は、令和2年1月10日、金曜日の午後2時から第2委員会室において開催しました。

第4回委員会では、証人喚問について、証人の出頭請求申し出について等を議題としました。

証人喚問については、宇野裕県議に対して、「栗田議員に伝えた、荻谷議員が千葉県議会議長に持参した陳情に関する経緯」について、証言を求めました。

証人の出頭請求申し出については、太田安規市長に証人としての出頭請求の申し出をすることを決しました。

次に、第5回委員会は、1月17日、金曜日の午後3時30分から第2委員会室において開催しました。

第5回委員会では、証人

喚問について、証人の出頭請求申し出について等を議題としました。

証人喚問については、太田安規市長に対して、「宇野県議会議長が述べた内容の真偽について」、証言を求めました。

証人の出頭請求申し出については、阿井伸也県議会議長に証人としての出頭請求の申し出をすることを決しました。

次に第6回委員会は、2月7日、金曜日の午前10時30分から第2委員会室において開催しました。

第6回委員会では、証人喚問について等を議題としました。

証人喚問については、阿井伸也県議会議長に対して、「荻谷議員が千葉県議会議長に持参した陳情書に関する経緯」について、証言を求めました。

以上が、これまでの会議概要でございます。

なお、会議の内容については会議録がホームページに掲載してありますので、御活用ください。

また、第6回の会議録については、音声が多岐な部分がある等々のため、現在、調製中であります。

委員会の審査

予算決算常任委員会

3月4日開催、委員16名出席
3月5日開催、委員17名出席
付託された事件は、議案6件

議案第6号
病院事業については、入院患者数、入院・通院収益、現金期首残高、修繕費、医師数、公立病院再編統合、病床利用率、PCR検査、新型コロナウイルスの対応、入院単価などに関する質疑があり、

市長所信表明、パークゴルフ場、東京オリンピック・パラリンピック推進事業、市民協働推進事業、循環バス運行事業、小学校・中学校無線LAN環境整備事業、防犯対策事業、空き店舗活用支援事業、基金について、広域ごみ処理事業、防災行政無線整備事業、消防施設整備事業、基幹水利ストックマネジメント事業、学校給食費負担金、出会い創出事業、法人税、マイナンバーカードなどに関する質疑があり、賛成多数で原案のとおり可決するものと決した。

議案第3号
基金の取り崩し、税負担、県単位化のメリット・デメリット、短期被保険者証・資格者証、保険給付費の状況、特定保健指導、福祉課との連携などに関する質疑があり、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

議案第4号
保険料滞納繰越分の収納率について質疑があり、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

議案第5号
保険料の軽減強化について質疑があり、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

議案第6号
病院事業については、入院患者数、入院・通院収益、現金期首残高、修繕費、医師数、公立病院再編統合、病床利用率、PCR検査、新型コロナウイルスの対応、入院単価などに関する質疑があり、

介護老人保健施設事業については、収益、入所待機者数、利用率及び利用料などに関する質疑があり、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

議案第7号
質疑はなく、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

議案第8号
第2次匠瑳市総合計画前期基本計画の取組内容などに関する質疑があり、賛成多数で原案のとおり可決するものと決した。

議案第10号
質疑はなく、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

議案第11号
体育施設の利用料金体系などに関する質疑があり、賛成多数で原案のとおり可決するものと決した。

議案第13号
住居手当の具体的な金額について質疑があり、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

付託された事件は、議案3件
◆審査の経過及び結果
議案第9号
表現が変わった理由について質疑があり、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

議案第11号
体育施設の利用料金体系などに関する質疑があり、賛成多数で原案のとおり可決するものと決した。

議案第13号
住居手当の具体的な金額について質疑があり、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

◆産業建設常任委員会
3月10日開催、委員5名出席
付託された事件は、議案3件、令和元年12月定例会継続審査事件陳情1件

◆審査の経過及び結果
議案第12号
匠瑳市営住宅の戸数などに関する質疑があり、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

議案第14号
市道路線の廃止などに関する質疑があり、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

議案第15号
市道路線の認定などに関する質疑があり、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

◆継続審査事件令和元年12月定例会陳情第1号
デマンドタクシーを走らせることなどに関する意見があり、賛成全員で、本会議で採択送付すべきものと決した。

◆文教福祉常任委員会
3月9日開催、委員6名全出席

◆審査の経過及び結果
議案第10号
質疑はなく、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

議案第11号
体育施設の利用料金体系などに関する質疑があり、賛成多数で原案のとおり可決するものと決した。

議案第13号
住居手当の具体的な金額について質疑があり、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

◆産業建設常任委員会
3月10日開催、委員5名出席
付託された事件は、議案3件、令和元年12月定例会継続審査事件陳情1件

◆審査の経過及び結果
議案第12号
匠瑳市営住宅の戸数などに関する質疑があり、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

議案第14号
市道路線の廃止などに関する質疑があり、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

議案第15号
市道路線の認定などに関する質疑があり、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。